

令和3年度 中区アクションプランリスト (振り返り)

中区のめざす将来像
～みんなが安心を感じ、魅力をつなぎ、活力を生む～
成長の歩みを止めない中区

堺市中区では、中区地域計画(2021～2025年)を策定し、中区のめざす将来像を構成する要素として「子育て・福祉・安全・環境・歴史文化・健康・交流」の7つの分野を設定し、さらに中区地域計画を明確化するための事業計画を年度単位で策定しています。

このたび、初年度である令和3年度アクションプランリストの事業計画と指標について、その実績を振り返り、それぞれの事業ごとに評価を行いました。区役所では、この評価をもとに、次年度以降の事業内容を検討していきます。

目 次

	ページ
【将来像実現をけん引する先行的取組】	1
【 子 育 て 】○子育て世代を地域全体で支援する環境整備	2
○子どもの健やかな学び・育ちの確保	3
【 福 祉 】○高齢者・障害者福祉の充実	4
○セーフティネットの保証と自立支援	4
【 安 全 】○地域防災力の向上	5
○犯罪や事故のない暮らしの実現	6
【 環 境 】○緑にあふれる清潔な街並みの維持	7
○省エネルギー化・省資源化の推進による循環型地域社会の実現	7
【 歴 史 文 化 】○歴史的な魅力の再発見	8
○文化・芸術活動の振興	8
【 健 康 】○それぞれに合った健康増進習慣の確立	9
○健康を支える地域社会の構築	9
【 交 流 】○地域課題解決力の強化	10
○区民間交流の推進	11
中区地域計画に設定した分野別要素の施策と今年度事業の相関図	12

KPI(重要業績評価指標)…中区地域計画において、7つの分野別要素それぞれに対して市民意識調査等における中区在住者の回答(そう思う、ある程度そう思うと回答した人の割合など)の目標値を指標として設定し、中區に暮らす人たちの、意識の変化をもって各分野別要素の達成度を測ります。

【 将来像実現をけん引する先行的取組 】

(仮称)深井駅周辺地域活性化プロジェクト



- 【 目 的 】 深井駅周辺の地域資源を活用した魅力向上・地域活性化に向けた取組を進めます。
- 【 内 容 】 「堺グランドデザイン2040」(2020.2.13策定)に掲載されている『鉄道沿線におけるポテンシャルを活かした駅前への都市機能(商業等)の誘導』をめざして、深井駅周辺地域の活性化に向けた具体策について検討します。
- 【 基本方針 】 堺市内最大規模「市管理地」の新たな価値創造(利用転換)を起爆剤とした地域活性化をめざします。
- 【 計画エリア 】 深井駅周辺地域

【令和3年度の取組み】

取組項目	実施内容	実施時期	所管課	決算額(千円)
「(仮称)深井駅周辺地域活性化プロジェクト基本構想」の策定	「(仮称)深井駅周辺地域活性化プロジェクト基本構想(骨子案)」を作成し、関連施策についての庁内関係部局との協議を行い、基本構想の内容を検討した。	6月～3月	企画総務課	—
深井駅周辺地域活性化にかかる市場調査	「深井駅周辺地域活性化にかかる市場調査等業務」において、水賀池公園の土地利用転換(民間活力の導入)による活用について、民間事業者へのサウンディングを実施し、参画の可能性等について取りまとめた。	4月～9月	企画総務課	1,000
水賀池公園民間活力導入可能性調査等	「令和3年度水賀池公園民間活力導入可能性調査等業務」において、民間活力の導入にあたっての最適な事業スキーム、管理・運営手法、事業リスクなどについて検証し、事業化の実現性を判断するための根拠資料を取りまとめた。また、水賀池公園整備にかかる基本計画(案)を作成した。	10月～3月	企画総務課	16,500

【 子 育 て 】



○子育て世代を地域全体で支援する環境整備

核家族化や地域のつながりの希薄化が進む中、子育てへの不安や負担を保護者だけで抱え込むことがないように、地域全体で子育て世代を見守り、支援する環境整備を推進します。

事業名	事業概要	アウトプット指標	アウトカム指標	所管課	中区地域計画で設定したKPI達成のため重点的に取り組む事項	R3実績		総合評価	補足説明
						アウトプット【評価】	アウトカム【評価】		
1 子育て支援関係者交流会	子育て支援関係者会議運営委員会(子育て支援ネットワーク)構成機関による情報交換会を開催する。	中区内の子育て支援関係者が集い、情報交換、交流する会を年1回実施。	子育て支援関係者に対して交流会を行うことで、子育て支援のネットワークの強化になっているか。(アンケート実施)	子育て支援課	区内の子育て支援における情報交換会を行い、学びや理解を深めることで、子育て世帯を見守り支援する環境整備として、子育て支援ネットワークを強化する。	交流会 1回実施	アンケート結果 100%	A	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、対面での開催ができなかったが、書面及び動画(Web、DVD)で実施し、ネットワークの強化につながった。参加者アンケートでは、今後の子育て支援の参考になったとの回答が25件中25件あり、子育て支援のネットワーク強化になっている。
						[a]	[a]		
2 中区子育て支援啓発事業	乳幼児全戸訪問事業をはじめ、保健センターの乳幼児健診や子育て支援事業等で「子育てマップ」を配布し、中区内の子育て支援資源(サークル・サロン等)の情報提供を行う。	子育てマップを保健センターや子育てひろば等に2000部を作成し配布。	子育てひろば等で、子育て世帯に対して、マップを通じて子育て資源についての理解が深まったか。(アンケート実施)	子育て支援課	子育て世帯に区内の子育て情報をまとめたものを届けることで、子育てがしやすいまちであることを伝えていく。	保健センターや子育てひろばで2000部配布	アンケート結果 96%	A	アンケートにおいて、子育て資源について理解が深まった、概ね深まったとの回答が84件中81件あった。次年度については、アンケートで得られた子育て世帯からの意見を参考に、より子育て資源を効果的に周知できる子育てマップを作成する。
						[a]	[a]		
3 孤立しない子育て支援事業中(なか)よし子育てプラン	子育て世帯の孤立化防止と地域における子どもの健やかな育ちを目的として、下記の事業を実施する。 ・保護者同士、保護者と行政のつながりの場の提供 ・保護者の子育てに関する悩みの早期発見及び相談支援 ・地域の子育て資源(子育てサークル・サロンなど)に対する支援 ・子育てに関する資源等の情報発信	交流会や講座を年10回以上実施。	保護者同士の交流や地域、子育て支援課等とつながり、孤立しない子育てができていくか。(アンケート実施)	子育て支援課	保護者同士、保護者と子育て支援課をはじめとする相談機関や地域とのつながりが構築できるようにするための場を提供する。	交流会・講座(オンライン含む) 13回実施	アンケート結果 96%	A	アンケート調査の結果、「また交流会に参加したい」が32件中31件あり、子育て支援課とつながることにより孤立化予防につながった。
						[a]	[a]		
4 子育て家庭への相談支援事業	子育て支援課 家庭児童相談員、女性相談員、ひとり親相談員、保健師、保育士、子育て支援コーディネーターによる子育て相談や母子福祉等の相談を行う。また、ひとり親への貸付・就労支援等、各関係機関と連携し地域でのセーフティネットとしての役割を担う。 ・家庭児童相談…子育てのこと、心や体の心配、幼稚園や学校生活の悩みなど18歳未満の子どもと家庭の相談。虐待の相談や通告の窓口。 ・女性相談…離婚、配偶者からの暴力、生活などの相談等、さまざまな悩み・問題を抱えた女性からの相談。 ・ひとり親相談…離婚後の不安など母子家庭・父子家庭・寡婦の生活上の相談、自立のための相談や子どもの養育などの相談。 ・保健師…子育てや健康に関する相談。季節にあった子育て情報を提供。 ・保育士…子育てに関する相談。子育てサークル・サロンに関する情報を提供。 ・子育て支援コーディネーター…子育てに関するさまざまな相談について、各家庭に応じた子育て支援サービスを提案し、情報提供や専門相談員の案内。	保健福祉総合センター内はもとより関係機関や地域の支援者と密に連携し、子育て世帯の課題解決に努める。	—	子育て支援課	従前の家庭児童、女性、ひとり親相談機能の充実に努め、問題や課題に対しては速やかに関係機関と連携を図り適切な支援を行う。子育て相談をはじめ、子育て世帯のワンストップ相談窓口の役割を果たすことで、子育てへの不安や負担を保護者だけで抱え込むことがないように努める。	家庭児童、女性、ひとり親相談機能の充実のため、関係機関と連携した数 658件※1 子育て相談をはじめ、子育てへの不安や負担の軽減のために他機関に出向き連携した数 136件※2 (参考) 家庭児童相談 13,765件 女性相談 917件 ひとり親相談 506件 子育て相談 287件	—	※1 主な連携機関先は、こども相談所、生活支援課、市民課、裁判所、社会福祉協議会、弁護士等。 ※2 みんなの子育てひろば、サークル・サロン、認定こども園等。 ※前年度比等による具体的な指標数値の設定を行っていなかったため、評価ができなかったもの。	
						[—]	[—]		
5 区役所 子育てひろば	中区役所内に設置する「中区役所うきうきルーム」において、就学前児童とその保護者が気楽に集い、交流できる場を設け、子育てに関する相談や地域の子育て支援情報を提供することにより、子育て中の親の子育てへの不安感や負担感等を軽減することを目的とする。	子育て講座を月1回実施。	子育て中の親が子育てへの不安感や負担感等を軽減できているか。(アンケート実施)	子育て支援課	子育て中の親の子育てへの不安感や負担感等を軽減する。	子育て講座 8回実施	アンケート結果 99%	A-	子育て講座について、月1回事業実施したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による緊急事態宣言発出中は中止とした。(4.5.8.9月)。その他のうきうきルームでの交流については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予約制・少人数で実施した。区役所ひろばを利用した者のうち、「また利用したい」が177件中176件あり、利用継続することで負担感や不安感が軽減されていると考える。
						[c]	[a]		
- 中区豊かなこころづくり応援事業	(参照)【子育て】子どもの健やかな学び・育ちの確保	—	—	—	—	—	—	—	—
- 現在からそして未来へ「いのちのありがとう」プロジェクト	(参照)【子育て】子どもの健やかな学び・育ちの確保	—	—	—	—	—	—	—	—
- 防災に関する情報発信事業	(参照)【安全】地域防災力の向上	—	—	—	—	—	—	—	—

○子どもの健やかな学び・育ちの確保

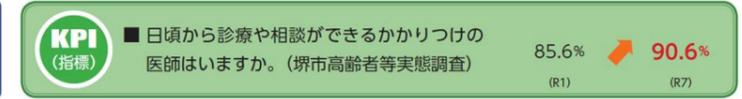
すべての子どもが心身ともに健やかに成長することができ、豊かな人間性や社会性を身につけ、自ら考える力、主体的に行動する力を育むことができる学習環境を整備します。

事業名	事業概要	アウトプット指標	アウトカム指標	所管課	中区地域計画で設定したKPI達成のため重点的に取り組む事項	R3実績		総合評価	補足説明
						アウトプット【評価】	アウトカム【評価】		
6 いき 現在からそして未来へ「いのちのありがとう」プロジェクト	中区地域計画の「すべての人が安心して楽しみながら子育てができる区」の実現をめざし、次のことに取り組む。 ・中区内の学校や地域と連携し、子どもや子育て中の保護者に「いのちのはじまりについて」「自分自身がかけがえのない存在であること」を伝えることで、中區で子育てをしている方やそれに関わる人達の自尊心を高める。 ・若年出産された保護者や多胎児を持つ保護者が、地域とつながりを持ち子育てに自信を持てるよう子育て支援を強化する。 ・将来親になる子どもたちや子育て中の保護者に、地域の子育てサークル、幼稚園、保育園、小学校、中学校、高校など、中区内の関係機関と連携して、いのちの大切さを伝え、自尊心を高める取り組みを行う。	・関係機関へのいのちの教室の普及啓発を図る。 ・baby∞star ・ツインエンジェルス 年4回教室を実施。	教室に参加することで子育てについて悩みが解消したか、精神的な安定が図れたか。(アンケート実施)	中保健センター	・いのちの教室 関係機関と連携し、子どもや保護者を対象に、いのちの大切さを伝える授業の実施を助めていく。 ・baby∞star 若年出産した母(主に21歳以下)を対象に、子育て支援をする。対象との信頼関係を構築し、子育てへの悩みの解消や、家族計画等の助言をしていく。 ・ツインエンジェルス 多胎児を持つ親を対象に、子育ての悩みの解消や保護者の精神的な安定を図る。	【いのちの教室】 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、集団での教室開催はできなかったが、いのちの教室に関連した下敷きを作成し、中區全小学校13校の4年生に配付。配付数1157枚。 【baby∞star】 コロナ禍のため集団開催は6回中3回実施。(参加人数延べ乳幼児9人 保護者8人)開催できなかった残り3回分は、対象者に個別連絡し、支援や助言を行った。 【ツインエンジェルス】 コロナ禍のため集団開催は4回中2回実施。(参加人数延べ乳幼児24人 保護者13人)開催できなかった残り2回分は、対象者に個別連絡し、状況確認や助言を行った。	【いのちの教室】 アンケート未実施 【baby∞star】 アンケートによる健康教育内容が理解できたとの回答が100% 【ツインエンジェルス】 アンケート未実施	C	【いのちの教室】 下敷き:一面:「いのちのありがとう」プロジェクト(じぶんを大切にすることの啓発)、もう一面:望ましい生活習慣の啓発 【baby∞star】 コロナ禍によるまん延防止等重点措置期間や緊急事態措置期間等感染拡大時期の影響で、集団での開催回数が6回から3回となった。開催時には人数制限しながら実施ということもあり、教室対象者に対し積極的勧奨を控えた。 参加者全員へ教室終了後アンケートを実施。楽しく過ごせたと回答(気分転換できた様子)。健康教育内容も理解できたと回答(8件/8件)され、育児支援につながった。 【ツインエンジェルス】 コロナ禍によるまん延防止等重点措置期間や緊急事態措置期間等感染拡大時期の影響で、開催回数を4回から2回となった。開催時には人数制限しながら実施した。
7 区民の主体的な健康づくり推進事業	中区地域計画における「子どもの健やかな学び・育ちの確保」と「それぞれに合った健康習慣の確立」をめざし、次のことに取り組む。 ・子どもに対して好ましい生活習慣を啓発することで、子ども自身の健康意識を高めるとともに、保護者への波及効果もねらう。	小学3～4年生を対象とした「からだの探検隊」を1回実施。	参加者が身体のしくみを理解できたか。(アンケート実施)	中保健センター	・からだの探検隊の実施 「口から食べた物ってからだの中でどうなるの？」をテーマに、身体のしくみや内臓の働き、食生活、歯と口の健康について総合的に学ぶことで、自らの生活習慣を見直し、生活習慣病にかかりにくい体をつくる習慣を身に付ける教室を開催する。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、集団での教室開催はできなかったが、生活習慣をテーマにした下敷きを作成し、中區全小学校13校の4年生に配付。配付数1157枚。	アンケート未実施	C	下敷きは、一面が望ましい生活習慣の啓発、もう一面が「いのちのありがとう」プロジェクト(じぶんを大切にすること)の啓発を行うもの。 教室実施が中止になったため、アンケートが実施できなかった。
8 中區豊かなこころづくり応援事業	BCG接種後に、絵本一冊と子育ての参考となる資料をセットにしたブックスタートバックを配布する。ボランティアによる読み聞かせに対する乳児の反応を見ながら、保護者に「読み聞かせ方法」を学んでもらう。また今後、保護者が乳児のために絵本を選ぶ参考となるよう、図書館員がオススメする絵本の展示コーナーも設ける。	絵本の配布率100%	読み聞かせの機会が増加したか。(兄弟姉妹がいる子育て世帯に絵本の配布時に聞き取りを実施)	自治推進課	絵本は定期的に見直し、継続して配布を行う。また、乳児に絵本を読む習慣をつけてもらえるよう、保護者に対し、ボランティアによる「読み聞かせ方法」を学ぶ機会を与える。	絵本の配布を24回実施 絵本の配布率100%	聞き取り未実施	C	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、絵本の配布のみ行い、絵本の読み聞かせ及び聞き取りについては、中止した。
9 成人式の運営	新成人の前途を地域全体で祝うために、新成人を含む若者達が実行委員に加わり、アトラクションやコンサートなど企画、準備から式典の運営を行う。	参加率	成人としての自覚が向上したか。(アンケート実施)	自治推進課	新成人としての自覚がより高まるよう、プログラムの内容を充実させる。	令和4年1月10日(月・祝) 参加率72.5%	アンケート結果 成人としての自覚が向上した(7人/18人)	C	アウトプット指標の結果について、令和2年度の参加率62.6%に対し、令和3年度は72.5%と大きく増加しており、この実績に対する評価は高い。 一方で、アウトカム指標の結果について集計母数の半数未満となるなど、課題として認識し、今後は実施内容について踏み込んだ検討を行うべきと考ええる。(※ただし、集計母数が対象者数に対して極めて小さく、偏りが生じているとも考えられる。)
- 孤立しない子育て支援事業中(なか)よし子育てプラン	(参照)【子育て】子育て世代を地域全体で支援する環境整備	-	-	-	-	-	-	-	-
- 子育て家庭への相談支援事業	(参照)【子育て】子育て世代を地域全体で支援する環境整備	-	-	-	-	-	-	-	-
- 区役所 子育てひろば	(参照)【子育て】子育て世代を地域全体で支援する環境整備	-	-	-	-	-	-	-	-
- 食育推進事業	(参照)【健康】それぞれに合った健康増進習慣の確立	-	-	-	-	-	-	-	-
- 乳幼児のむし歯ゼロ作戦	(参照)【健康】それぞれに合った健康増進習慣の確立	-	-	-	-	-	-	-	-

【 福 祉 】

○高齢者・障害者福祉の充実

高齢者や障害者に対する理解を深め、地域全体で見守る機運を醸成し、介護や認知症予防に向けた取組を充実させることで、高齢の人や障害のある人がいつまでも健やかに暮らしていけるような仕組みを構築します。



事業名	事業概要	アウトプット指標	アウトカム指標	所管課	中区地域計画で設定したKPI達成のため重点的に取り組む事項	R3実績		総合評価	補足説明
						アウトプット【評価】	アウトカム【評価】		
10 区高齢者支援ネットワーク会議	高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活ができるよう、地域や関係機関が連携して効果的な支援を行うためのネットワークを構築する。	年1回開催	高齢者の見守りの充実を図るため、見守りネットワーク登録事業所を増やす。	地域福祉課	認知症高齢者や徘徊等により行方不明になった高齢者の早期発見及び高齢者虐待の早期発見・早期対応を図る。	会議開催回数 1回(コロナ感染拡大防止のため書面会議)	中区内事業所数 5カ所増	A	令和3年3月末現在のネットワーク登録事業所数(堺市全体2,294カ所、中区内291カ所) 令和4年3月末現在の事業所数(堺市全体2,340ヶ所、中区内296ヶ所)
						[a]	[a]		
11 区障害者自立支援協議会	障害のある方が地域のなかで自分らしく暮らせるよう、障害福祉の関係機関が幅広く参加し、地域での相談に関するネットワークを構築することを目的に、よりよい支援ができることをめざす。	月2～3回の会議及び研修会の開催	障害福祉に関わる支援者の課題解決能力が強化したか。(アンケート実施)	地域福祉課	作業所交流会や指定相談事業所交流会など、地域の障害福祉に関するネットワークの中核的な役割を果たす。	会議 計22回 うち、事例検討 5回 研修会 1回	アンケート結果 62%	C	アンケート数8件のうち、「児童支援等を学ぶことができよかった」「関係機関の役割理解や連携につながる」等の回答が5件得られた。
						[c]	[c]		
12 障害者作業所交流会	中区にある障害者作業所でネットワークを形成し、障害のある方への理解と地域啓発を目的に作業所交流イベント(ナカ・ナカマ♡ネットワーク)を開催する。また、当事者交流会等の取り組みも展開する。	年6回の会議及び年3回のイベント開催	地域住民と交流することで、障害者への理解を促進するための参加作業所が増加したか。	地域福祉課	障害者の理解と地域交流、障害者作業所による活動紹介としてパネル展示及び自主製品の販売を行う。	会議開催回数 6回 イベント回数 3回	交流会参加事業所 2カ所増	A	参加作業所数 令和2年度43カ所、令和3年度45カ所。
						[a]	[a]		
13 高齢者支援事業	自分らしく生き、自分のエンディングを自分でデザインしたいという思いを持った高齢者が増えてきている。安心して日常生活を送り、もしもの時の備えともなるエンディングノートの普及や相談機関の情報を提供することで、地域でいきいきと暮らしていけるよう支援する。	エンディングノートの配布	高齢者がこれからの人生を安心して暮らせると感じたか。(アンケート実施)	地域福祉課	もしもの時に備え、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう啓発を行う。	30冊配布	アンケート結果 100%	A	アンケートの結果、「自分の万一の時に役立てたい」「家族が困らないようにしたい」「忘れずに書いておきたいことがある」という理由で求められた方が30件中29件、ノートを手にしたことで「よかった」「安心できそう」との回答が全員から得られた。
						[a]	[a]		

○セーフティネットの保証と自立支援

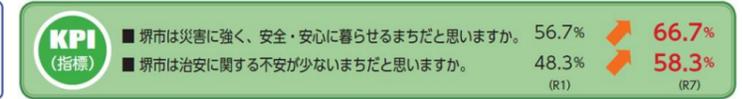
生活保護制度などにより、生活困窮者に対するセーフティネットを確保しながら、就労支援等によって自立の実現を図ります。また、様々な依存症の影響で健全な社会生活を阻害されている人たちの回復を支援します。

事業名	事業概要	アウトプット指標	アウトカム指標	所管課	中区地域計画で設定したKPI達成のため重点的に取り組む事項	R3実績		総合評価	補足説明
						アウトプット【評価】	アウトカム【評価】		
14 生活困窮者に対する相談・支援(法定受託事務)	生活困窮者の相談を受け、必要に応じて生活保護の適用を開始する。生活保護開始後は、健康管理・就労支援などの支援を導入する。	相談受付・支援の開始	生活保護の適用廃止	生活支援課	医療の受給が必要な者に生活保護法の適用となっている医療機関を案内し、必要に応じて継続した受診状態を確認する。	面接相談延件数 1,004件 開始件数 366件 廃止件数 375件 入院患者数 149人 外来患者数 2,751人 (令和4年3月時点)	-	-	年間の面接相談件数1,004件の内で実世帯数は695世帯であり、生活保護の申請となったのは396世帯(56.9%)。更に保護の開始が必要となったのが366世帯と概ね補足できている。 外来患者数2,751人は全被保護者数3,474人の内79.1%を占めており、医療を必要とする者に必要な支援が届いている状態である。 ※前年度比等による具体的な指標数値の設定を行っていなかったため、評価ができなかったもの。
						[—]	[—]		
15 障害福祉サービス支給決定(法定受託事務)	就労移行支援・就労継続支援の支給決定	-	-	中保健センター	-	-	-	-	支給決定数 325件
16 精神保健福祉相談	精神保健福祉士による、 ・精神疾患、メンタルヘルスの問題を抱えた方への医療相談や障害者就労、福祉的就労の相談支援、関係機関との連携 ・薬物・アルコール・ギャンブル等の様々な依存症について困っている、本人又は家族からの相談と周辺問題についての専門相談窓口の紹介	開庁時に随時、本人又は家族、庁内外の関係機関からの相談受付	様々な精神疾患や依存症についての普及啓発・理解促進を促し、心身ともに健康で自立した生活を営むことができる	中保健センター	医療、障害福祉、介護、住まい、社会参加、地域の助け合い、普及啓発等が包括的に確保された地域包括ケアシステムを構築するため、保健、医療、福祉関係者間の顔の見える関係を構築し、情報やノウハウの共有、地域の課題を抽出し解決のための取組を推進する	相談者延数 3,899件 依存症相談数 666件 障害者自立支援協議会 21回 ケースカンファレンス 39件	-	-	新型コロナウイルス感染症の蔓延や活動自粛等の対策の影響を受け、様々なメンタルヘルス上の問題が生じている。この状況の中、特に当事者が集まって体験談を語ることで治療プログラムになっている依存症の相談が増えたため、支援を行った。 また、外出を控える時期もあったが、電話・面接・訪問等ですべての相談に対応した。また関係者間の会議等もリモートを活用し、情報共有することで、相談者に対し、心身ともに健康な生活ができるよう支援を行った。 ※前年度比等による具体的な指標数値の設定を行っていなかったため、評価ができなかったもの。
						[—]	[—]		
- 子育て家庭への相談支援事業	(参照)【子育て】子育て世代を地域全体で支援する環境整備	-	-	-	-	-	-	-	-

【 安 全 】

○地域防災力の向上

危機発生時に区の防災拠点となる区役所の体制整備を行います。また「自分たちの地域は自分たちで守る」という防災意識と団結力の形成に資する地域の取組を支援します。



事業名	事業概要	アウトプット指標	アウトカム指標	所管課	中区地域計画で設定したKPI達成のため重点的に取り組む事項	R3実績		総合評価	補足説明
						アウトプット【評価】	アウトカム【評価】		
17 防災に関する情報発信事業	中区地域計画の「地域防災力の向上」をめざし、次のことに取り組む。 ・災害時、子どものいのちを守るために、子育て世代が備える物品、知っておいてほしい知識、家族や地域で取り組んでほしい内容、感染症の予防などを市民に周知し、防災への意識を高める。	・防災ブックを作成し、4か月児健康診査で配付。 ・防災講座を1回実施。	災害に備えた準備や行動が理解できたか。(アンケート実施)	中保健センター	子育て世代の方を対象とした防災冊子や防災ファイルの利用、パネル展示、講座等で普及啓発していく。	・保健センターで作成した子育て世代向け防災ブックを4か月児健康診査時に849人へ配付 ・コロナ禍のため防災講座は実施できず	アンケート未実施	C	・健診会場にパネル等啓発ブース設置 ・防災ファイルを妊娠届出時に865人へ配付
							[c]	[c]	
18 中区自主防災訓練支援事業	災害発生時の自主的な防災活動を行うには、日頃から防災への意識を高めることと自主防災訓練が必要である。地域住民が中心となって「自らの地域は自らで守る」ことを目的に編成された自主防災組織は、発災後の初期消火、救急・救護、救助、給食等の訓練に取り組んでいる。そのほかにも、東日本大震災などで再認識された非常持ち出し品等の備えの重要性の啓発を行うため、自主防災訓練を支援する。	校区防災訓練の実施(全13校区)	防災備蓄意識が向上したか。(防災訓練実施時に聞き取りを実施)	自治推進課	校区の防災訓練の実施にあわせて備蓄品を実際に確認してもらい、必要性を啓発する。	校区防災訓練全校区実施	アンケート結果 100%	A	アウトカム指標について、防災訓練実施時の聞き取りではなく、校区自主防災組織(会長)へのアンケート調査により実施。 なお、「防災訓練実施後、あなたの防災備蓄の意識は高まりましたか?」の質問で、13校区すべてが「非常に高まった」または「ある程度高まった」と回答し、防災備蓄意識の向上が確認できた。
							[a]	[a]	
19 中区防災まちづくり事業	区民が安心して暮らすことができる安全な地域社会の実現に寄与することを目的として、自主防災組織リーダーの育成や女性の防災活動参加促進などを行う。また、地域住民自らの手で、地域特性を反映した避難所運営マニュアルや校区防災カルテを作成し、実践的な訓練を実施することで、「自分たちのまち・生命・財産は自ら守る」という地域住民の意識を高め、発災時の円滑な対応をめざす。	防災研修会を2回開催 地区防災計画3校区策定	地域防災力が向上したか。(地区防災計画の策定をもって防災力の向上とする。)	自治推進課	地域に対する研修においては、専門家による最新の情報に基づいた内容で実施する。並行して、避難所運営マニュアルや校区カルテ等の作成においても、専門家の支援を得て最新の情報や知見を盛り込めるよう支援する。	防災研修会 2回開催 地区防災計画 1校区策定	防災力向上 1校区	C	アウトプット指標について、堺市地域防災計画に規定された地区防災計画を年度内に策定できたのは1校区(深阪)のみだが、予定していた残り2校区(深井西、八田荘)についても、概ね計画は完成し、校区内での合意形成を残すのみである。
							[c]	[c]	
20 まちづくり防災マップ作成事業	「まちづくり防災マップ」について、未作成の自治会に対し、作成を促進するとともに、作成年度が古く、更新を希望する自治会分についても併せて作成を進める。	新規作成(1自治会)	地域防災力が向上したか。(防災マップの作成をもって防災力の向上とする。)	自治推進課	中区自治連合協議会加入の98自治会のうち、未作成の10自治会に対して、行政から積極的に働きかけを行い、必要に応じて作成にあたっての助言を行うなど、作成を希望するものの知識や人手不足といった問題から未作成となっている自治会のニーズに応じた対応を行う。	防災マップの新規作成 1自治会	防災力向上 1自治会	A	
							[a]	[a]	
- 中区区民フェスタ事業	(参照)【交流】区民間交流の推進	-	-	-	-	-	-	-	-

○犯罪や事故のない暮らしの実現

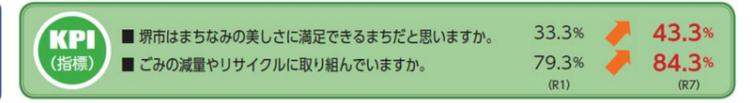
警察等との連携を密にすることにより、犯罪や事故の発生を抑止する環境の整備・充実について効果的に行います。また、地域での見守り活動を推進し、区民の防犯意識や交通安全に対する意識を高める取組を行います。

事業名	事業概要	アウトプット指標	アウトカム指標	所管課	中区地域計画で設定したKPI達成のため重点的に取り組む事項	R3実績		総合評価	補足説明
						アウトプット【評価】	アウトカム【評価】		
21 SHSなかじよまちづくりミーティング事業	中区内の高等学校(精華高等学校、大阪府立東百舌鳥高等学校、大阪商業大学堺高等学校)女子生徒の協力を得て、“女子生徒の視点”で防犯、交通安全等の対策を考え、若い世代を中心とした区民の防犯、交通安全等に対する意識高揚を図り、区民が安心して暮らすことのできる地域社会の実現をめざす。	意見聴取を2回以上実施	防犯意識が向上したか。(アンケート実施)	自治推進課	令和3年度からは対面式の座談会による運用を見直し、メール等を利用した非対面での意見集約を行う。	意見聴取実施数 2回	防犯意識に関するアンケート未実施	C	意見聴取内容を当初の想定内容から拡大したため、地域防犯や交通安全対策についての個別のアンケートは実施できなかったが、区政全般に関する意見聴取を行うことができた。
						【a】	【c】		
22 交通安全推進事業	交通事故をなくすため、中堺警察署・西堺警察署管内における自治連合協議会と区役所が協働して交通事故防止啓発活動を行うことにより、「安全・安心のまちづくり」に資することを目的とする。 1. 交通安全大会等に参加し、特に子どもと高齢者の交通事故防止啓発活動を実施 2. 地域ボランティアと連携し、交通安全啓発活動を実施 ・小学校の登下校時に啓発活動を実施 ・春、秋の交通安全週間にあわせ駅前や交通事故多発地域で啓発活動を実施 ・地域の中で交通事故等の発生が多い場所などについて議論し、危険箇所等の改善などについて考察する。 (中堺警察署、西堺警察署合同で事業実施予定)	交通安全大会来場者数 180名	交通事故件数が減少したか。(対前年比)	自治推進課	交通安全大会に代表される交通事故啓発活動に参加する。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず	交通事故件数減少	A-	堺市中区内の交通事故件数は、令和2年の372件から358件に減少した。
						【c】	【a】		
23 地域安全推進事業	区民・警察等との連携・協働により広報啓発活動を行うことにより、防犯意識の高揚を図り、安全に対する自主的、積極的な取り組みを促進する。防犯灯や街頭防犯カメラの設置促進、地域の防犯環境を整備・充実させ、地域防犯力の向上を図り、犯罪発生を減少させる。	防犯灯設置総件数 300本 R3校区防犯カメラ設置台数 8台	刑法犯認知件数が減少したか。(対前年度比)	自治推進課	防犯灯や防犯カメラの整備体制をさらに充実させ、環境面での安心感の向上を図る。また、夜間まち歩き活動に代表される、地域・警察・行政が連携しての防犯課題の共有や防犯意識高揚につながる啓発活動に積極的に取り組む。	防犯灯設置総件数 332本 R3校区防犯カメラ設置台数 9台	刑法犯認知件数減少	A	堺市中区内の刑法犯認知件数は、前年度の677件から672件に減少した。
						【a】	【a】		
24 中区わんわんパトロール事業	区民が安心して暮らすことのできる地域社会の実現をめざして、地域住民自らがパトロールグッズを携帯して犬の散歩を行うことで、防犯意識の向上および犯罪の抑止を図る。	累計登録件数 160件	登録者の防犯意識が向上したか(登録行為をもって防犯意識の向上とする。)及び刑法犯罪認知件数が減少したか。(対前年度比)	自治推進課	魅力あるグッズを検討し、登録者を増加させることにより防犯意識の向上及び犯罪の抑止を図る。	累計登録件数 170件	刑法犯認知件数減少	A	前年度より登録件数の増加及び刑法犯罪認知件数が減少し、防犯意識が向上した。また、堺市中区内の刑法犯認知件数は、前年度の677件から672件に減少した。
						【a】	【a】		
- 中区区民フェスタ事業	(参照)【交流】区民間交流の推進	—	—	—	—	—	—	—	—
- まちなかギャラリー事業	(参照)【環境】緑にあふれる清潔な街並みの維持	—	—	—	—	—	—	—	—

【 環 境 】

○緑にあふれる清潔な街並みの維持

中区に暮らす人が、自らの街に愛着を感じられるよう、花と緑にあふれる街を創造する活動を支援し、清潔で潤いのある良好な景観を形成します。また、中区の豊かな自然環境が保有する生態系について周知を行い、その保全に向けての機運を醸成します。



事業名	事業概要	アウトプット指標	アウトカム指標	所管課	中区地域計画で設定したKPI達成のため重点的に取り組む事項	R3実績		総合評価	補足説明	
						アウトプット【評価】	アウトカム【評価】			
25	不法投棄未然防止パトロール	廃棄物の不法投棄を未然防止するため、パトロールを実施する。	週4日不法投棄パトロールを行う。	不法投棄回収重量が減少したか。(対前年度比)	自治推進課	不法投棄の多発箇所を把握し、重点的に巡回する。	パトロール実施 週4日以上	不法投棄回収重量 3420kg 減	A	パトロールを週4日以上実施し、回収重量が8,190kgから4,770kgに減少した。
26	中区花いっぱい魅力創造まちづくり事業	地域の多様な団体や人の連携により、美しい花を育て維持管理することで、中区の各地域に花いっぱいのうらおいと安らぎのある環境を創り出すとともに、地域の活性と交流を生み出すことをめざす。	新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じた花苗の育苗と地域への配付 (R2は新型コロナウイルス感染症の影響により事業休止)	本事業による地域の公共の場における花と緑にあふれる環境の増加 (地域への花苗配付をもって増加とする)	企画総務課	育苗した苗を区役所周辺のみに植えるのではなく、中区自治連合協議会の協力を得て地域の公共の場に植えてもらうことで、広く中区全域に花と緑にあふれる環境を創り出す。	【春の花苗育苗・地域への配付】 緊急事態措置の発令により活動中止 【秋の花苗育苗・地域への配付】 感染予防の観点から一部活動・配付方法を変更して実施 10校区 計39個のプランターを配付		C	春の活動については、大阪府全域における緊急事態措置の発令により、中止した。 秋の活動については、作業人数・育苗数の削減、作業時間の短縮、地域への配付をポットからプランターに変更する(植替作業による人と人との接触を防ぐため)など、感染拡大防止のために方法を一部変更したため、地域へ配付できた花苗の株数は令和元年度以前を大きく下回る形となってしまった。
27	まちなかギャラリー事業	公共施設への落書きを防止し美しいまちなみを創るとともに区民等の芸術文化に対する関心を高め、区域の活性化に寄与することを目的として、「MOA美術館堺市児童作品展」にて特別賞及び金賞を受賞した中区小学校児童作品を加工したものを中区内の公共施設へ設置する。	年1回パネルを公共施設へ設置する。	設置場所への落書き件数0件	企画総務課	MOA美術館堺市児童作品展にて特別賞及び金賞を受賞した中区小学校児童の作品を加工したパネルを、中区内の公共施設へ設置する。	入替なし	設置場所への落書き件数0件	A-	新型コロナの影響によりMOA美術館堺市児童作品展が中止となったため入替しなかったものの、以前から引き続き展示している効果により落書き件数は0件であった。

○省エネルギー化・省資源化の推進による循環型地域社会の実現

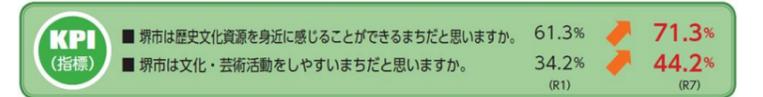
区役所の省エネルギー化・省資源化について、積極的に推進します。区民のごみの減量やリサイクルなどに関する意識の向上を図り、それぞれが自分にできることから環境にやさしい行動を自発的に選択する地域社会を実現します。

事業名	事業概要	アウトプット指標	アウトカム指標	所管課	中区地域計画で設定したKPI達成のため重点的に取り組む事項	R3実績		総合評価	補足説明
						アウトプット【評価】	アウトカム【評価】		
検討中	中区政策会議において意見を聴取し、具体的な事業を検討する。	—	—	—	—	—	—	—	—

【 歴 史 文 化 】

○歴史的な魅力の再発見

中区に暮らす人たちに中区が有する歴史的資源の価値について改めて認識してもらい、また、中区の魅力を知らない区外の人からの興味・関心を新たに湧かせるような魅力発信を行うことで、他にはない貴重な過去からの遺産を次世代へ受け継いでいきます。



事業名	事業概要	アウトプット指標	アウトカム指標	所管課	中区地域計画で設定したKPI達成のため重点的に取り組む事項	R3実績		総合評価	補足説明
						アウトプット【評価】	アウトカム【評価】		
28 中区魅力発信事業	市の伝統産業・地域資源の魅力を区内外へ広く発信し、文化芸術に触れる機会を提供する。これにより、歴史文化資源を身近に感じてもらい、もって区民の地域への愛着を深めてもらう。	①購買者数 ②来場者数	①注染製品等を良いと感じたか。(アンケート実施) ②区の地域資源や文化・芸術を良いと感じたか。(アンケート実施)	企画総務課	①市の伝統産業である注染製品の販売会・特別展示を中区役所で開催する。 ②区の地域資源を会場に、文化発信イベントを開催する。	【注染製品の販売会・特別展示】 購買者数 218人 来場者数 462人 【文化発信イベント】 新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず	【注染製品の販売会・特別展示】 アンケート結果 89% 【文化発信イベント】 未実施	C	注染製品の販売会では、前年度に比べるとマスク需要の減少からか、購買者(前年度644人)が半数未満にまで下がったものの、200人を超える人に購入してもらえた。また、アンケート調査による満足度は前年度79%から89%へ10ポイント上がっており、歴史文化を身近に感じていただくことに貢献できた。
- 中区区民フェスタ事業	(参照)【交流】区民間交流の推進	-	-	-	-	-	-	-	-

○文化・芸術活動の振興

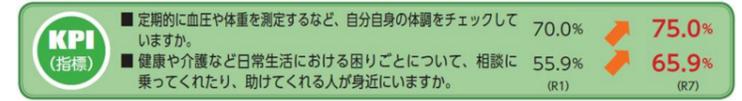
中区に暮らす人たちが身近な場で文化や芸術に触れることができ、文化活動を通して交流し、親睦を深める機会を創出することで、豊かな人間性を育み、文化に親しみ、文化を大切にする社会を構築します。

事業名	事業概要	アウトプット指標	アウトカム指標	所管課	中区地域計画で設定したKPI達成のため重点的に取り組む事項	R3実績		総合評価	補足説明
						アウトプット【評価】	アウトカム【評価】		
29 中区文化のつどい事業	文化サークルの発表の場を設けることにより、中区に居住し、または就労する人々の相互の交流と親睦を深めるとともに、地域コミュニティの活性化を図り、もってわがまちを愛する健康で心豊かなまちづくりに資することを目的として中区文化のつどいを開催する。	参加目標サークル数 ①演技:35サークル ②展示:8サークル ※R1同数	参加者の満足度が向上したか。(アンケート実施)	自治推進課	イベントの現状として参加団体が硬直化・高齢化している中で、まず親しまれてきた事業内容は継続する。その上で、若者を中心とした新規団体が参加しやすくなるような事業内容の見直しやSNS等を活用した募集方法の拡大等を行う。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず		C	
- 中区豊かなこころづくり応援事業	(参照)【子育て】子どもの健やかな学び・育ちの確保	-	-	-	-	-	-	-	-
- 中区区民フェスタ事業	(参照)【交流】区民間交流の推進	-	-	-	-	-	-	-	-
- まちなかギャラリー事業	(参照)【環境】緑にあふれる清潔な街並みの維持	-	-	-	-	-	-	-	-
- 中区魅力発信事業	(参照)【歴史文化】歴史的な魅力の再発見	-	-	-	-	-	-	-	-
- ひるどきコンサート事業	(参照)【交流】区民間交流の推進	-	-	-	-	-	-	-	-

【 健康 】

○それぞれに合った健康増進習慣の確立

中区に暮らす人たちが、自身に合わせた健康増進に関する情報を、随時適切に得られ、主体的に健康の増進及び生活習慣の改善に取り組むことができるように支援します。



事業名	事業概要	アウトプット指標	アウトカム指標	所管課	中区地域計画で設定したKPI達成のための重点的に取り組む事項	R3実績		総合評価	補足説明
						アウトプット【評価】	アウトカム【評価】		
30 食育推進事業	食育体験や講話を行うことにより、栄養バランス・野菜の摂取・減塩の大切さや実践方法などを学ぶ。正しい食生活を実践できる力を身につけることを目的とした食育体験教室や、食育SATシステムによる食事チェックを行う。	食育体験教室実施回数(年2回) 食育SATシステムによる食事チェック(年2回)	食育体験教室の参加者のうち、栄養バランスまたは適正体重や食事量または朝食の大切さを理解できたか。(アンケート実施) 食育SATシステム参加者のうち食生活の参考になったと感じたか。(アンケート実施)	中保健センター	栄養バランスのとれた食事、適正体重や食事量、朝食の大切さについて、区役所や身近な場所で情報や知識の提供を行い、ライフステージに応じて食育を推進する。	食育体験教室は1回実施 食育SATシステムは実施できず。	アンケート未実施	C	食育体験教室の実施は1回のみとなり、感染症対策のため時間短縮の観点からアンケートは実施しなかった。そのため、当教室に対する理解度の確認を教室で行ったところ、参加者から野菜を食べるように意識するや、腹八分目に食べるなど、健康的な食の意思表示が見られた。また、食育SATシステムを計画していたが感染症拡大防止のため実施することができなかった。実施予定場所であったスーパーマーケットや図書館で啓発を行った他、保健センター事業の際や中区広報みどりに記事を掲載することで食育を推進した。
31 健康フェスタ	区民フェスタと同日開催し、健康相談、健康関連の啓発などを実施する。さまざまな年齢層が参加できるように体力測定・検診・子ども向けブースなども開設する。	・年1回実施 ・啓発できた人数	自主活動グループと共に啓発できる。	中保健センター	区民フェスタと同日開催することで、様々な年代の区民に対して、自主活動グループの協力のもと、健康に関する情報提供や啓発を行う。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず		C	
32 がん検診受診率向上対策	中区地域計画における「健(検)診受診率向上のための体制整備」をめざし、次のことに取り組む。 ・中区はむし歯を持つ乳幼児が堺市で一番多い区である(3歳児健康診査のデータより)。2歳頃は乳臼歯(奥歯)が生え始める大事な時期であり、このタイミングに歯科保健指導を行うことで、乳幼児のむし歯を減少させる。	・日曜乳がん検診の実施回数 ・がん検診についての健康教育・情報提供の回数 ・チラシの配布部数	検診受診率が向上したか。(対前年度比)	中保健センター	・日曜乳がん検診の実施 ・あらゆる機会をとらえた検診についての情報提供・啓発	【日曜乳がん検診】 1回 29名受診 【地域の健康教育】 19回 809名に実施 【チラシ配布部数】 100部	検診受診率21%減	C	日曜乳がん検診受診数 令和2年度37名 地域の健康教育参加者数 令和2年度25回850名 チラシ配布数 令和2年度100部 日曜乳がん検診は当日キャンセルが目立ったため、今後工夫が必要である。
33 乳幼児のむし歯ゼロ作戦	中区地域計画における「健康増進習慣の確立」「歯と口の健康教育の推進」をめざし、次のことに取り組む。 ・中区はむし歯を持つ乳幼児が堺市で一番多い区である(3歳児健康診査のデータより)。2歳頃は乳臼歯(奥歯)が生え始める大事な時期であり、このタイミングに歯科保健指導を行うことで、乳幼児のむし歯を減少させる。	24回/年 実施	3歳児でかかりつけ歯科をもっているか。 3歳児でう蝕がある児が少ないか。	中保健センター	定期歯科検診受診率向上・う蝕罹患率低下のため、2歳児で全数に歯科健診と歯科保健指導を実施。受診から3～6か月後にフッ素塗布医手帳を活用し、地域の歯科医院を受診するよう勧奨する。	歯科健診 24回実施	かかりつけ歯科がある割合 令和2年度→令和3年度 3.3%減 3歳児健康診査での、う蝕罹患率 令和2年度→令和3年度 4.2%減	B	かかりつけ歯科がある割合 令和2年度60.9%→令和3年度57.6% 3歳児健康診査時、う蝕罹患率 令和2年度:18.2%→令和3年度:14.0% R3年度は中保健センターの密を避けるため、電話でのむし歯ゼロ作戦の受診勧奨は実施せず。
- 区民の主体的な健康づくり推進事業	(参照)【子育て】子どもの健やかな学び・育ちの確保	-	-	-	-	-	-	-	-

○健康を支える地域社会の構築

地域全体で健康増進を広く進めるために、区役所と保健医療機関で連携して検診や健康相談に関する取組を進めます。また、健康づくり自主活動グループや様々な団体と連携し、地域の人々の健康増進の輪を広げていきます。

事業名	事業概要	アウトプット指標	アウトカム指標	所管課	中区地域計画で設定したKPI達成のための重点的に取り組む事項	R3実績		総合評価	補足説明
						アウトプット【評価】	アウトカム【評価】		
34 自主活動グループ支援事業	中区地域計画における「健康を支える地域社会の構築」と「区民間交流の推進」をめざし、次のことに取り組む。 ・健康づくりに主体的に取り組む「健康づくり自主活動グループ」の活動支援により、区民の健康意識を高める。 ・健康づくりを自己管理できる機会を設ける。	各種講座を開催する。 自主活動グループの交流会・学習会を年3回実施する。 活動紹介のパネル展示を年2回開催する。	自主活動グループが継続できるか。 自主活動グループメンバーが増加しているか。 自主活動グループメンバーが周囲の人へ健康情報を伝えているか。	中保健センター	・生活習慣病予防、運動習慣の獲得を目的とした講座の開催 ・自主活動グループを紹介する機会の設定 ・自主活動グループメンバーから周囲の人に地域の健康情報を伝えてもらい、健康づくりの発信に協力してもらう。	・各種講座 計14回開催 ・自主活動グループ交流会1回を実施。学習会は実施せず。 ・中区役所エントランスホールで自主活動グループの紹介パネル展示を1回実施	・1グループ減少。21グループについては継続して活動できた。 ・継続して活動している21グループについては、メンバーの増減なし。 ・自主活動グループメンバーに、がん検診のパフレットを周囲の方へ配布してもらった。	B-	太極拳セミナー(4回)、ウォーキング講座(4回)、健康づくり教室(6回)など感染対策を講じ工夫しながら実施することができた。 自主活動グループの交流会・学習会を年3回予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、2回が中止となり1回の交流会のみの実施となった。 また、自主活動グループ参加者の高齢化に伴いグループの運営自体継続が難しい状況となってきたため、来年度はメンバーの意向も踏まえ自主グループ交流会の実施回数を減らし、健康づくりに関する学習会を年1回実施する事となる。参加者自身の健康管理が継続できるよう支援をしていく。
						【c】	【b】		

【 交 流 】

○地域課題解決力の強化

様々な地域活動団体同士の相互扶助や広報活動を支援し、地域活動団体の有する力の発展・向上に寄与することで、地域の課題を主体的に解決できる強い地域力を育成します。



KPI (指標) ■ 堺市は地域行事（まつり、清掃活動、交流イベント等）や防犯、防災に関する取組など、地域での様々な活動が活発なまちだと思いますか。

57.1% (R1) 67.1% (R7)

事業名	事業概要	アウトプット指標	アウトカム指標	所管課	中区地域計画で設定したKPI達成のため重点的に取り組む事項	R3実績		総合評価	補足説明
						アウトプット【評価】	アウトカム【評価】		
35 地域まちづくり支援事業	地域の課題解決にむけた校区まちづくり協議会の取り組みに対して支援を行い、市民協働・市民参加による地域力の強化につながるまちづくりを推進する。	全協議会(13協議会)で事業実施	それぞれの地域が抱える課題が解決したか。(協議会に聞き取りを実施)	自治推進課	これまで通り補助金の交付のみならず、地域が自ら課題解決を実現できるよう支援を行う。	11協議会(15事業)において支援を実施	聞き取りについては補足説明参照	A	13協議会中11協議会において、コロナ禍の影響を受けながらも適切な感染対策等を講じた上で地域課題の解決に向けた事業が実施された。とりわけ、11協議会中6協議会(8事業)では、避難所開設訓練や安否確認訓練等の地域防災力向上に繋がる事業が実施されるなど、コロナ禍であっても、いつ発生するか分からない災害に備えた取組を確認している。なお各事業実施協議会からは、提出された補助金実績報告書において、地域課題が解決した旨の報告を受けている。
36 中区地域活動団体SNS活用スタートアップ支援事業(プッシュ型)	自治会をはじめとする地域活動団体における、SNS(LINE及びLINE公式アカウント)を用いた、非対面かつ迅速な情報伝達の仕組みづくりをサポートする。	講座開催数 LINE公式アカウント作成団体の友だち追加割合(追加者/対象者)	友だち追加者において、「LINE公式アカウントの活用により情報伝達が迅速・容易となった」と感じたか。(アンケート実施)	企画総務課 自治推進課	事業実施により、非対面かつ迅速な情報共有を可能にすることで、地域活動の円滑な運営に役立て、活動の活性化につなげる。	3校区 東百舌鳥校区(7月22,23日) 西陶器校区(8月21,22日) 東深井校区(10月10日) 希望する全ての校区で実施。 友だち追加割合 62% (67/108)	アンケート結果 80%	B-	アンケート実施の結果、地域の情報伝達が迅速にできるようになったとの回答が80%を超えた。
- 区高齢者支援ネットワーク会議	(参照)【福祉】高齢者・障害者福祉の充実	—	—	—	—	—	—	—	—
- 区障害者自立支援協議会	(参照)【福祉】高齢者・障害者福祉の充実	—	—	—	—	—	—	—	—
- 中区防災まちづくり事業	(参照)【安全】地域防災力の向上	—	—	—	—	—	—	—	—
- まちづくり防災マップ作成事業	(参照)【安全】地域防災力の向上	—	—	—	—	—	—	—	—
- SHSなかじよまちづくりミーティング事業	(参照)【安全】犯罪や事故のない暮らしの実現	—	—	—	—	—	—	—	—
- 交通安全推進事業	(参照)【安全】犯罪や事故のない暮らしの実現	—	—	—	—	—	—	—	—
- 地域安全推進事業	(参照)【安全】犯罪や事故のない暮らしの実現	—	—	—	—	—	—	—	—
- 中区わんわんパトロール事業	(参照)【安全】犯罪や事故のない暮らしの実現	—	—	—	—	—	—	—	—

○区民間交流の推進

区民にとってより親しみやすい区役所の実現と、多様な区民や地域活動団体間の交流の促進を図ることにより、人と人、地域活動団体、そして区役所が有機的につながる地域社会を形成します。

事業名	事業概要	アウトプット指標	アウトカム指標	所管課	中区地域計画で設定したKPI達成のため重点的に取り組む事項	R3実績		総合評価	補足説明
						アウトプット【評価】	アウトカム【評価】		
37 中区区民フェスタ事業	中区に居住し、または就労する人々の相互交流と連帯感を高めるとともに、魅力あるまちづくりに対する意識の高揚を図り、もって地域社会の発展に寄与することを目的として中区区民フェスタを開催する。主に中区内高等学校・地域サークルによるステージ及び盆踊りや、各校区模擬店や各団体によるブース出展を実施する。	参加人数	参加者の満足度が向上したか。(アンケート実施)	自治推進課	令和2年度は日程や開催場所の変更を行う。開催内容についても、感染症対策を取ったうえで有意義なイベントとなるよう、実行委員会にて議論を交わし、事務局で関係各所と調整を行う。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず		C	
						【c】	【c】		
38 ひるどきコンサート事業	区民に親しまれる開かれた区役所づくりをめざすとともに、区民が身近な場所で芸術にふれる機会を提供し、地域文化の振興を図る。	新型コロナウイルス感染症の感染防止に配慮したコンサートを下半期に2回実施	区役所を身近に感じる機会となったか。また、人にすすめたいと感じたか。(アンケート実施)	企画総務課	区役所が親しみやすく利用しやすい場所となるために、日ごろから区役所に訪れる機会を設定するとともに、質の高い文化芸術に触れる機会を提供する。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず		C	
						【c】	【c】		
39 中区政策会議	区における施策、事業等に対し区政策会議の構成員から意見を聴取し、区民に寄り添った施策や事業の実施をめざす。	区実施の事業への意見を聴取するため、年2回区政策会議を開催する。	区の行事や活動が改善され活発になっていると感じるか。(アンケート実施)	企画総務課	区の政策に関する事項について、意見を聴取するために区政策会議を開催する。	2回(書面開催) 第1回令和3年9月3日 第2回令和4年2月15日	アンケート結果 補足説明参照	C	新型コロナウイルス感染拡大により、対面開催ができなかったが、書面開催で意見を聴取した。アンケート調査の結果、区の行事や活動に改善が見られるとの回答は50%であり、複数の構成員から、対面で顔を合わせて話をしたい旨の希望があった。
						【a】	【c】		
- 子育て支援関係者交流会	(参照)【子育て】子育て世代を地域全体で支援する環境整備	—	—	—	—	—	—	—	—
- 健康フェスタ	(参照)【健康】それぞれに合った健康増進習慣の確立	—	—	—	—	—	—	—	—
- 自主活動グループ支援事業	(参照)【健康】健康を支える地域社会の構築	—	—	—	—	—	—	—	—
- 成人式の運営	(参照)【子育て】子どもの健やかな学び・育ちの確保	—	—	—	—	—	—	—	—
- 中区文化のつどい事業	(参照)【歴史文化】文化・芸術活動の振興	—	—	—	—	—	—	—	—
- 地域まちづくり支援事業	(参照)【交流】地域課題解決力の強化	—	—	—	—	—	—	—	—
- 中区地域活動団体SNS活用スタートアップ支援事業(プッシュ型)	(参照)【交流】地域課題解決力の強化	—	—	—	—	—	—	—	—
- 中区花いっぱい魅力創造まちづくり事業	(参照)【環境】緑にあふれる清潔な街並みの維持	—	—	—	—	—	—	—	—

今年度事業の連携状況一覧

参 考

事業名 関係課	参 考																																											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39					
子育て支援関係者交流会	◎																																											
中区子育て支援啓発事業		◎																																										
孤立しない子育て支援事業 中(なか)よし子育てプラン			◎																																									
子育て家庭への相談支援事業				◎																																								
区役所 子育てひろば					◎																																							
現在からそして未来へ「いのち♡あり がとう」プロジェクト						◎																																						
区民の主体的な健康づくり推進事業							◎																																					
中区豊かなところづくり応援事業								◎																																				
成人式の運営									◎																																			
区高齢者支援ネットワーク会議										◎																																		
区障害者自立支援協議会											◎																																	
障害者作業所交流会												◎																																
高齢者支援事業													◎																															
生活困窮者に対する相談・支援 (法定受託事務)														◎																														
障害福祉サービス支給決定 (法定受託事務)															◎																													
精神保健福祉相談																◎																												
防災に関する情報発信事業																	◎																											
中区自主防災訓練支援事業																		◎																										
中区防災まちづくり事業																			◎																									
まちづくり防災マップ作成事業																				◎																								
SHSなかじよまちづくりミーティン グ事業																					◎																							
交通安全推進事業																						◎																						
地域安全推進事業																							◎																					
中区わんわんパトロール事業																								◎																				
不法投棄未然防止パトロール																									◎																			
中区花いっぱい魅力創造まちづくり事 業																										◎																		
まちなかギャラリー事業																											◎																	
中区魅力発信事業																												◎																
中区文化のつどい事業																													◎															
食育推進事業																														◎														
健康フェスタ																															◎													
がん検診受診率向上対策																																◎												
乳幼児のむし歯ゼロ作戦																																	◎											
自主活動グループ支援事業																																		◎										
地域まちづくり支援事業																																				◎								
中区地域活動団体SNS活用 (プラットフォーム型)																																					◎							
中区区民フェスタ事業																																							◎					
ひるどきコンサート事業																																										◎		
中区政策会議																																											◎	

◎…所管課 ○…連携課